

# わかやま母親通信

第94号 2022年5月7日発行

発行 和歌山県母親大会連絡会 事務局 和歌山市小松原通3の20 和歌山県教育会館内  
和教組 TEL073-423-2261 FAX073-436-3243 母連メール：w\_haharen@wkn.or.jp

生命を生み出す母親は  
生命を育て  
生命を守ることをのぞみます

HP 和歌山県母親大会

## 第66回和歌山県母親大会の諸準備は進行中

今大会は、全体会を会場とオンラインの併用の形でしょうと準備を進めています。午前中の分科会についても、加盟団体のご協力をいただき、5分科会のうち2分科会（第1と第4分科会）ですが、オンライン併用とします。

やはり母親大会に集い、それぞれの運動や要求を交流し合って学び合い、意見を出し合うことで、元気が出て、また頑張る気持ちになれると思います。そんな母親大会になるよう、みなさんのお力を結集してください。お願いします。

前号では、全体会講師の最新著書について、少しご紹介しました。今回は、オープニングと各地の運動交流について、紹介したいと思います。

オープニングのDVD「和歌山の自然・歴史・文化」は、コロナ禍の中で、事務局長がひっそりと県下各地の風景をビデオと写真に収めてきたものを編集した映像です。「和歌山県のすばらしさ再発見」がお伝えできればうれしく思います…。

各地の運動交流は、①公立那賀病院に産科医師派遣を求める運動 那賀 ②ロシアのウクライナ侵略に抗議する取組み 西牟婁龍神 ③学校給食プロジェクト～県産小麦育て隊の活動に参加して 海草 です。素晴らしい活動の報告です。聴いた後、みなさん、元気が出ると思います。楽しみですね。

### 明日へ

ロシアによる隣国ウクライナへの侵略戦争をまるで実況中継のように見ている。外交に力を尽くさず国民の不安を煽り、侵略されないために「核兵器を持つ、敵基地攻撃能力を持つ、軍事費を2倍に増やす」などと戦争準備体制を築こうとする政治家たちがいる。戦争の惨禍への反省のもと日本国憲法は前文で「国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。」「政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。」7月の参議院選挙は、憲法をめぐる大きな転換点になる可能性がある。国民主権、基本的人権の保障、平和主義などが守れるかどうか。その後、3年間は国政選挙がない。戦後、女性は参政権を獲得した。この権利を行使したい。H. I.

## IRカジノ/区域整備計画案 和歌山県議会で反対多数により否決(4/22)

みなさん、すでにご存じでしょうが、多くの人の地道な反対運動が実った結果ですね。中心になった「ストップ！カジノ和歌山の会」の声明文を掲載します。

### IRカジノ区域整備計画案の否決を歓迎する声明

2022年4月22日

私たちストップ！カジノ和歌山の会は、2019年2月の発足以来、カジノ誘致ストップを目標に活動を続けてきました。2022年4月20日の和歌山県議会本会議において、区域整備計画案が否決されたことは、県民・市民の良識の反映であり、住民投票を求める運動や私たちが積み重ねてきた運動の成果と考えます。同時に、それを真摯に受け止めて賢明な判断を下された県議会議員の皆様方へ、敬意を表します。

そもそも、県の将来を、カジノを含むIRというたった一つの施設に託すという、文字通り賭けのようなことはすべきではありません。観光産業や幅広い地域産業の振興をきめ細かく地道に、地域に根ざして進めてこそ和歌山県の未来は開けると考えます。特にマリーナシティのある和歌浦は日本遺産であり、その歴史的価値にふさわしい発展が求められます。

私たちは、これまで一貫して、カジノというギャンブル事業を自治体が誘致しようとする事自体が間違っていると訴えてきました。これがすべての県民・市民の共通認識となることを望むものです。

IRカジノは誘致活動そのものが終了したわけではなく、今後も誘致そのものの断念をめざす運動が続くこととなります。

私たちは、計画案が否決されたことを心から歓迎するとともに、IRカジノ誘致を行政の課題にするのは今回が最後とすることを強く求めます。

ストップ！カジノ和歌山の会  
和歌山市毛見165-6